

教職員の資質向上

教職員の指導力の向上については、教育実践研究奨励校を指定し、各校の研究・研修活動を支援するとともに、幌別小学校と幌別西小学校が取り組む学校力向上に関する総合実践事業の成果が、市内各学校に還元されるよう、促していきます。

また、登別市立学校における働き方改革基本方針に基づき、部活動指導に関わる負担の軽減や、勤務時間を意識した働き方の推進と学校運営体制の充実を促し、教職員が健康でやりがいを持って働くことができる環境整備に努めていきます。

学校図書館の活用



▲子どもたちが気軽に本とふれ合える学校図書館(写真は幌別小学校)

学校図書館については、学校図書館司書や学校図書館担当者が中心となり、本を身近に感じる環境づくりと多様な本に触れる機会の充実に努め、読書習慣の定着と読書意欲の向上を図られるよう促していきます。

豊かな心の育成

豊かな心の育成については、登別温泉やキウシト湿原、ふおれすと鉱山など地域資源を活用した体験活動や、道徳教育

推進教師を中心とした『特別の教科道徳』の時間の充実を促し、生命を大切にすることや思いやりの心、郷土を愛する心など、児童・生徒の豊かな情操を育んでいきます。



▲キウシト湿原に生息する生き物を調査する『体験学習』

健康や体力づくり

健康や体力づくりについては、全国体力・運動能力調査の結果に基づき、一校一実践の取り組みを推奨するとともに、スポーツ指導員の派遣を通して運動に親しむ意識が高まるよう努めていきます。

また、健康教育では、『早寝早起き朝ごはん』の啓発活動や、望ましい食習慣の形成を図る食育の指導、性教育や薬物乱用防止に関する指導など



▲幌別東小学校での『食育』に関する授業

の充実を促していきます。

児童・生徒の安全対策

児童・生徒の安全対策については、登別市通学路交通安全プログラムの進行管理により通学路の安全確保に努めるとともに、家庭や地域、関係機関と連携し、避難訓練や防犯教室、情報モラル教室、消費者教室などの取り組みを促していきます。

また、総合防災訓練と、北海道が主催する1日防災学校を幌別小学校で実施します。



▲平成30年10月に幌別小学校で行われた『1日防災学校』で児童が体験した『防災かるた』『段ボールベッド』

実と、適応指導教室での登校支援に努めるとともに、登別市不登校・いじめ対策会議を活用し、問題の未然防止や、早期発見・早期対応に取り組んでいきます。

特別支援教育

特別支援教育については、各学校の特別支援教育コーディネーターを中心に個別の教育支援計画・指導計画に基づく適切な指導がなされるよう支援していきます。

また、登別市特別支援教育振興協議会が取り組む指導内容の研究や交流事業などの活動を支援していきます。

学校の適正配置

学校の適正配置については、登別市学校適正配置基本方針をもとに、これまでも学校運営協議会などで意見交換をしてきましたが、平成31年度は保護者や地域の皆さんとの意見交換の機会を設け、今後の方向性を検討していきます。

不登校・いじめ対策

不登校・いじめ対策については、引き続き教育指導専門員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、心の教室相談員の配置による相談体制の充



▲学校関係者をはじめ、町内会や地域ボランティアの人など、さまざまな人が参画して行う『学校運営協議会』